

第 1 回 NICT/EMC-net シンポジウム

主催：独立行政法人情報通信研究機構 (NICT)

開催日：平成 19 年 3 月 14 日 (水)

場所：霞が関ビル1F プラザホール

NICT では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになる未来の情報社会において、「安全・安心な通信」の確保が最も重要な課題となり、EMC 対策が今後ますます重要になってくるとの認識のもとに、EMC 関連技術に関する理解を深め、併せて我が国の EMC 関連技術の向上に役立てることを目的として NICT/EMC-net を立ち上げ、活動を開始しています。

本シンポジウムは EMC の諸問題とその対策についての講演を行うほか、NICT/EMC-net の活動を広報し、今後の方向性について幅広く議論を行うという目的で開催いたしました。

シンポジウム冒頭にNICTの松島裕一理事の開会挨拶があり、羽鳥光俊東京大学名誉教授、中央大学教授に「通信、放送、コンピュータとEMC」と題した基調講演を行っていただきました。

引き続き、正源和義NHK放送技術研究所研究主幹より「放送とEMC」、桂浩輔NTT環境エネルギー研究所プロジェクトマネージャより「通信とEMC」、和田修己京都大学大学院工学研究科教授より「電子回路基板とIC/LSIのEMC」3件の講演が行われました。

休憩後に行われた第二部では、EMCアンテナ校正研究会、妨害波測定法研究会、APD応用研究会、先端電磁波計測研究会の活動について報告が行われ、NICT/EMC-netとNICTのEMC研究が紹介されました。雨宮明NICT連携研究部門長の閉会挨拶でシンポジウムを終わりました。

当日の参加者数は162名と多くの方に来場していただきシンポジウムは成功裏に終了しました。



松島理事開会挨拶



羽鳥教授基調講演



正源様ご講演



桂様ご講演



和田教授ご講演



会場風景



EMI アンテナ校正研究会報告



妨害波測定法研究会報告



APD 応用研究会報告



先端電磁波計測研究会報告



雨宮連携研究部門長閉会挨拶

第一回 NICT/EMC-net シンポジウム プログラム

開会挨拶

13:00-13:10 松島 裕一(情報通信研究機構(NICT)理事)

I 部

基調講演

13:10-13:40 通信、放送、コンピュータと EMC
羽鳥 光俊(東京大学 名誉教授、中央大学 教授)

講演

13:40-14:10 (1)放送と EMC
正源 和義(NHK 放送技術研究所 研究主幹)

14:10-14:40 (2)通信と EMC
桂 浩輔(NTT 環境エネルギー研究所 プロジェクトマネージャ)

14:40-15:10 (3)電子回路基板と IC/LSI の EMC
和田 修己(京都大学大学院工学研究科 教授)

II 部

NICT/EMC-net の活動について

15:30-15:50 (1)EMI アンテナ校正研究会
杉浦 行
(東北大学電気通信研究所 教授、NICT EMC プログラム ディレクター)

15:50-16:10 (2)妨害波測定法研究会
山中 幸雄(NICT EMC グループ グループリーダー)

16:10-16:30 (3)APD 応用研究会
松本 泰(NICT EMC グループ 研究マネージャー)

16:30-16:50 (4)先端電磁波計測研究会
荒井 賢一
(東北大学 名誉教授、NICT 仙台リサーチセンター プロジェクトリーダー)

閉会挨拶

16:50-17:00 雨宮 明(情報通信研究機構(NICT)連携研究部門 部門長)